

がいこくじんしみんかいぎ ぎじろく
外国人市民会議 議事録

にち 日	じ 時	平成29年3月4日(土) 10:00~11:30	
ば 場	しょ 所	しよくいんかいかん 職員会館5階会議室	
さん 参	か 加	しゃ 者	がいこくじんしみんかいぎいいん 外国人市民会議委員：8名、 じむきょく たぶんかきょうせい こくさいか なかいかちょう ふじえしゅさ みわた はらだ よし 事務局(多文化共生・国際課)：仲井課長、藤江主査、三輪田、原田(佳)、 たけむら 武村

ことし がいこくじんしみんかいぎ こんかい
事務局：今年3回目の「外国人市民会議」。今回は、はじめに豊橋市の「やさしい日本語」
とく しょうかい あと みな ぎろん
の取り組みについて紹介し、その後「やさしい日本語」について皆さんに議論を
していただきたい。

4年前もこの会議で「やさしい日本語」をテーマにした。しかし、4年の間(あいだ)に豊
橋市で「やさしい日本語」のマニュアルを作ったり、新しい情報(じょうほう)もあるので、
こんかい いちど
今回、もう一度「やさしい日本語」をテーマにした。

こんかい はじ しゅつせき いいん みな じ こしょうかい ねが
今回、初めて出席する委員もいるので、皆さんに自己紹介をお願いしたい。
いいん じ こしょうかい
(委員、自己紹介)

事務局：はじめに豊橋市の「やさしい日本語」の取り組みについて紹介(しょうかい)する。

あと すす なか みな ぎろん
その後、ワークに進み、ワークの中で「やさしい日本語」について皆さんに議論
ねが
をお願いしたい。

◇ 豊橋市の「やさしい日本語」の取り組みの紹介(しょうかい)(パワーポイント)

- しみんぜんたい じんこう がいこくじんじんこう がいこくじんしみん わりあい
・豊橋市の市民全体の人口、外国人人口、外国人市民の割合について
がいこくじんしみん こくせき こく げんご と か
外国人市民の国籍は70か国もあり、いろいろな言語が飛び交っている
じょうきょう
状況。

・「やさしい日本語」について

「やさしい日本語」とは、がいこくじん
外国人や子どもにもわかりやすい日本語。

めやす
目安としては、小学校3年生の子どもが理解できるぐらいの日本語。

とく
・豊橋市の取り組みについて

しやくしよ しよくいん けんしゅう おこな ひつよう せつめい
市役所の職員に研修を行い、「やさしい日本語」がなぜ必要かを説明した
り、日本語を「やさしい日本語」に言い換える練習をしたりしている。「やさ
しい日本語活用検討会」では、市役所の中の15課の職員が出席して豊橋
市のマニュアルをつく
つく
市のマニュアルを作った。

ひろ
また、「やさしい日本語」を広めるため、インターナショナルフェスティバルな
どでティッシュをくば
くば
配っている。

しやくしよ かつようじょうきょう ことし ちようさ
「やさしい日本語」の市役所の中での活用状況は、今年8月に調査をした
けっか ていど
結果、22%程度だった。「やさしい日本語」でつくった資料があるかの質問に
は、「ある」が4%。4%の中には、ぼうさいき き かんりか
ぼうさいき き かんりか
防災危機管理課の「ほっとメール」や「指定
ぶくろせつめいしりよう ぜいきん
ぶくろせつめいしりよう ぜいきん
ごみ袋説明資料」「税金のしおり」がある。

とく せつめい いじょう つぎ
豊橋市の「やさしい日本語」の取り組みについての説明は以上。次のワーク
のうげいか じっさい ばん つく しりよう もと ほんとう
では、納税課が実際に「やさしい日本語版」として作った資料を元に、本当に
「やさしい日本語」になっているかどうか意見を聞きたい。

はいふ ぜいきん しりよう かんたん がいこくじんしみん
はいふ ぜいきん しりよう かんたん がいこくじんしみん
配付した「税金って何だろう」の資料を簡単にしたものが「外国人市民のた
め税金のしおり(やさしい日本語版)」。このしおりを見て、本当に外国人の
かた
かた
方がわかるのか、わからないのであればどう変えればもっとわかりやすいのか、
いけん うかが
意見を伺いたい。

き てん おし
まず、1ページから気になった点を教えてほしい。

のうきげん しはら のうきげん のうふ
委員：「納期限」は「支払うしめきり」の方がいい。「納期限」や「納付」ということ
がよく出てくるが、1ページ目でまずその意味を説明した方がいい。一度、説明
つぎ せつめい
しておけば次からは説明しなくてもよいが。

のうきげん かね はら
事務局：「納期限(お金を払うしめきり)」としておけばよいか。

のうふ かね はら
委員：「納付(お金を払う)」とか。

委員：「しめきり」より「デッドライン」の方がわかりやすいと思う。

委員：中国人は漢字の方がわかりやすい。

委員：欄外に説明を書くのでもよい。

委員：1ページ目から情報量が多すぎる。(文字が多すぎる。)

委員：1ページ目に、なぜ税金を払わなければならないのかの説明があるが、外国人に直接関係があることを書いた方がよい。市営住宅は一部の人だけに関係がある内容なので、医療とか外国人のみんなに関わることを書いた方がよいのではないか。

ことば言葉だけではなく、内容も外国人を意識して変えた方がよい。

委員：2ページ目の「納付」は「支払い」に変えた方がよい。「納期を過ぎての納付は・・・」は「デッドラインを過ぎてからの支払いは」にした方がよい。

委員：「延滞金」は「追加料金」がいい。

委員：「加算される」は「出る」とか「います」に。

委員：「収める用紙」は「税金を払う紙」

委員：「コンビニの店舗」の「店舗」は要らない。「コンビニ」だけでよい。

委員：「取扱期限」は「使える締め切り」「払う締め切り」の方が。

事務局：納付書の写真を入れるとわかりやすいか。

委員：一例として入れるとわかりやすい。

事務局：「口座振替」はわかるか。

委員：「銀行からお金を引き落とします」の方がよい。

委員：「通帳からお金を引きます」はどうか。

委員：そもそも、このしおりは日本語で書いてあるので、外国人は手に取らない。タイトルだけでもローマ字で書いてあると外国人も読むのでは。

委員：そこまでやる必要があるか。

委員：外国人にもしっかり税金を払ってもらうことがこのしおりの作成の意義。税金を

はら がいこくじん とく ほこく ちが のうぜい し く
払うことで外国人にどんな得があるのか、また母国とは違う日本の納税の仕組み
をし じゅうよう
をしっかり知らせることが重要。

じっさい ぜいきん はら がいこくじん
委員：実際、税金を払っていない外国人はどのくらいか。

ぜいきん べつ きかい こんかい
事務局：税金については、別の機会のテーマにすることもできる。今回は、「やさしい日
本語」かどうか、意見を伺いたい。

きんゆうきかん ぎんこう
委員：「金融機関」は「銀行」でよい。

ゆうびんきょく まどぐち まどぐち け ぎんこう ゆうびんきょく
事務局：「郵便局の窓口」の「窓口」を消して、「銀行や郵便局など」でよい。

ひ お
事務局：「引き落とし」は。

ひ
委員：「引かれる」。

げんそく きほん ほう
委員：「原則」は、「基本」の方がわかりやすい。

げんそく さくじょ
事務局：「原則」は削除してよい。

けいぞく つづ じどうてき さくじょ
委員：「継続」は「続けて」に。「自動的に」は削除。

め しょとく
委員：3ページ目、「所得」がわからない。

しゅうにゅう
委員：「収入」がよいか。

しょとく しゅうにゅう い み か
事務局：「所得」と「収入」では意味が変わる。

い まえ とし しゅうにゅう
委員：言いたいことは、前の年にいくらもらったか、なので「収入」でいいのでは。

しょとく あと かつこ せつめい い
事務局：「所得」の後に括弧（ ）で説明を入れればよい。

か びみょう い み すこ きも わる
委員：「やさしい日本語」に変えると微妙に意味が変わるので、少し気持ち悪い。

かぜい ぜいきん
委員：「課税」は「税金がかかります」に。

しょとく おう かぜい しょとく せつめい ぜいきん か
委員：「所得に応じて課税されます」は「所得（説明）によって税金が変わります」がよ
い。

ほう
事務局：この方が日本人にもわかりやすい。

せいど せいど せいど ぜいきん か ほう
委員：「この制度により」の「制度」がわからない。「この制度」を「この税金」に変えた方
がよい。

すく じ こふたん やす
委員：「少ない自己負担」のところは「安く」にしては。

委員：実際はみんな3割負担なので、「3割」とか「30%」とはっきり書いた方がよい。

「たったの30%」とか。税金を支払うメリットを強調して。

委員：「30%」ではなく「70%安くなります」の方がよい。みんな保険に入りたくなる。

「1万円のところ7千円もお得」とか。

委員：「社会保険など職場の健康保険の対象・・・」の文は削除してよい。

委員：「納付方法は原則、口座振替」の部分は、実際コンビニでも払えるので削除して

もよいのでは。

委員：たぶん、納付書を送ることに手間がかかるので市役所としては口座振替がよいのだ

ろう。「原則」を「できれば（口座振替）」にしては。

委員：「（次に）該当する人」がわかりにくい。「該当する」をなくして「次の人」でよい

のでは。

委員：「申告」は「手続き」の方がよい。

委員：「市町村」は何か。

事務局：豊橋市とか●●町、とか。

事務局：豊橋市のことなので、「豊橋市」にすればよい。

委員：「提出されている人」は「出している人」でよい。

委員：「年末調整」はよく意味がわからない。

事務局：説明文をつけてもよいが、長くなる。

委員：申告の必要がない人には支払いの用紙も届かないので、申告の必要がない人につ

いての説明は必要ないのでは。

委員：支払いの必要がある人とない人の説明なので、これは必要。

委員：「天引き」がわからない。「給料からお金が引かれる」の方がよい。

事務局：「勤務先の給与から天引きで納めていない人」は「会社の給料から引かれていな

い人」でよいか。

事務局：①～③の申告の必要がない人と、次の行は一行あける。

委員：4ページ目、「所有」は「持っている」に。

委員：「課税」は「税金がかかります」に。

委員：「最初の新規検査」は「最初の検査」に。「新規」は不要。

委員：「区分」がわかりにくい。上の文に出てくる言葉に合わせて「種類」にした方がよい。

委員：「車両の内容」は「車の種類」でよい。「税額」は「税金」に。

委員：「固定資産税」の「償却資産・・・」はわかりにくいですが、これに関係する人ならわかるはず。このままでよい。

事務局：時間がないので、ここまでにする。5ページ以降、意見があればメールなどで教えてほしい。

来年度は、外国人市民会議が年3回から年2回に減る。その中で議題にするテーマについて、何か意見があればまた教えてほしい。来年度も引き続きよろしくお願ひしたい。

いじょう
以上